

## 《鹿児島市 喜入地域 オンライン移住相談会を3月6日(土)に実施します。》

～民間が企画・運営の移住相談会 ベストセラー作家も参加～

医療法人 参天会・社会福祉法人 喜入会(鹿児島県鹿児島市喜入町 6074 番地 1 理事長:新田博之)は、3月6日に鹿児島市及び喜入地域への移住についての相談会を実施します。

当法人は鹿児島市役所 移住推進室と連携し、「生涯活躍のまち(日本版 CCRC)」という移住促進や地域活性化の取り組みを行っています。医療・福祉事業を行う我々は、コロナ禍において直接対面での移住相談、お試し移住の受け入れができない状況です。そこで、個別対応でオンライン移住相談を行っています。3月6日には喜入への移住を検討されている方との関係を深めるため、座談会形式での**移住相談会を実施**します。**ベストセラー作家の松原惇子さんも参加**し、共に地方移住について考えていきます。

生涯活躍のまち喜入地域 ホームページ URL : <https://kiire.life/>

松原 惇子さんプロフィール:『女が家を買うとき』で作家デビューし、『クロワッサン症候群』がベストセラー、その後も多くの著作を発表しています。最近は、「孤独こそ最高の老後」など、主におひとりさまの暮らしについての本を出版しています。ご自身もコロナを経て、地方へ移住したい思いが強くなったようです。



### 【鹿児島市喜入 オンライン移住相談会 実施概要】

イベント名: 生涯活躍のまち 鹿児島市 喜入 オンライン移住相談会

テーマ: 「地方で暮らす豊かな老後について」

開催日: 令和3年 3月6日(土)

会場: Web 会議システム (ZOOM) 14:00~15:30

スピーカー: 作家・エッセイスト 松原 惇子

一般社団法人 生涯活躍のまち推進協議会 理事 芳地 隆之

参天会・喜入会共同企業体 生涯活躍のまち 喜入地域 コーディネーター 松永 崇志

参加者: 10名ほど

(喜入へインターンシップ移住体験をした金沢の大学院生、喜入へのお試し移住のリピーターである東京在住のアクティブシニア、コロナ禍で東京を離れ故郷の鹿児島でリモートワークとなった大手エレクトロニクスメーカー勤務の方、埼玉県在住で地方で養蜂がしたい方などが参加予定)

## 【実施の目的】

アフターコロナを見据えての種まきの活動です。

定期的にお試し移住にいられていた方といった喜入地域のファンとの関係が途絶えることがないようにしたいと考えました。座談会を通してより関係を深め、コロナ収束後ぜひ鹿児島や喜入を訪れてほしいです。

喜入地域だけではなく、鹿児島のファンづくり、関係人口づくりにつながる活動です。

※関係人口とは…移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わる人々のこと。

## 【会社概要】

会社名：医療法人 参天会 社会福祉法人 喜入会

所在地：鹿児島市喜入町 6074 番地 1（きいれセントラルクリニック）

代表者：新田 博之

URL：<https://kiire.jp/>

事業内容：医療・福祉 喜入地域に9つの事業所を運営している

## 【本リリースに関する お問い合わせ先】

参天会・喜入会共同企業体

事業部 生涯活躍のまちコーディネーター 松永 崇志

TEL：080-8550-3983

e-mail：[matsunaga@kiire.jp](mailto:matsunaga@kiire.jp)

住所：鹿児島市喜入町7008番地11 1F 生涯活躍のまち 地域交流拠点

ぜひ貴媒体にて取り上げていただきたく存じます。

ZOOMで本イベントに参加されて、取材をいただくことも可能です。

現地取材をされる場合

上記住所（鹿児島市喜入町7008番地11 1F 生涯活躍のまち 地域交流拠点）へ来訪ください。

※当法人は医療機関、介護施設を運営するグループです。

大変心苦しいですが、規定上

2週間以内に鹿児島県外へ行かれた記者さまの、対面での取材はお断りさせていただきますことをご了承ください。